

山菜採り遭難の防止

例年、道内では、行者ニンニク採りやタケノコ採りなど春の山菜採りシーズン中に山中で方向を見失ったり、斜面からの滑落や転落による事故が発生しているほか、山菜採り中にヒグマに襲われて死亡、負傷する事故も発生しています。

山菜採りに伴う遭難を防止するため、次の点に注意しましょう。

○行き先を家族に告げる

「自分だけの秘密の場所だから」では行き先が分からず、万一、遭難した場合に速やかに救助することができません。行き先や帰宅時間を必ず家族等に知らせましょう。



○複数で山に入り、声を掛け合う

万一、山の中で迷ったりけがをした場合、一人では助けを呼ぶことができない場合があります。

複数で山に入り、絶えず声を掛け合ってお互いの位置を確認し合しましょう。

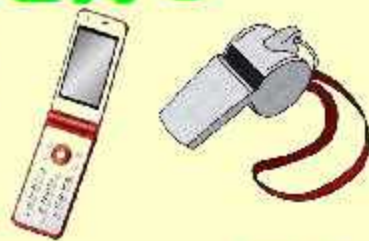


○無理をしない

少しでも多くの山菜を採ろうとして無理に斜面を登ったり、沢を渡ろうとすると、斜面から滑落、転落したり、川底に足を滑らせて流される危険性があります。

○携帯電話、ホイッスルを持つ

非常時の連絡手段として携帯電話を持ちましょう。ホイッスルがあると自分の居場所を知らせることができます。



○ヒグマに注意！！

ヒグマも餌を探して山中を活発に歩き回ります。

ヒグマとの遭遇を避けるため、山中では鈴やホイッスルなどの音で人の存在を知らせましょう。

「熊出没」の看板がある場所など、ヒグマの出没情報がある場所には入らないようにしましょう。



寿都警察署